

プロジェクト一覧 (実施中)

2021年11月11日時点

	国	プロジェクト名	ドナー名	開始月	終了予定月	概要
1	エチオピア	アムハラ州・ティグライ州市場志向型農産物向上プロジェクト	アフリカ緑の革命のための同盟	2018年8月	2022年2月	農業生産性と市場へのアクセスを強化し、約35万人の小規模農家とその家族の収入と食糧安全保障の向上を目指す。Farm Radio International (FRI)、TechnoServe Inc. (TNS)とのコンソーシアムプロジェクト。ビデオ研修（水・灌漑管理、コンポスト、栄養など）をFRI/TNSと協働で製作し、農業普及員と農家に提供。
2		農産物加工におけるデータ収集及び研修	Rocky Mountain Institute	2021年5月	2022年5月	エチオピア農村部で主に使われているディーゼル製粉機を電動式製粉機へ切り替えることが、経済的に有効な投資であるかについて、データ収集と分析を通じてそのエビデンスを取得する。最終的には、この結果をRMIの「National Productive Use Program」に反映し、エチオピア農村部における太陽光を用いたミニグリッドによる電力供給を実現する。
3	マリ	サヘル地域における総合的種子セクター開発プロジェクト	在マリオランダ大使館	2020年11月	2024年10月	マリとニジェールの農家18万世帯を対象に、優良種子市場の発展や安定した種子生産の確立、生産者団体と民間種子部門の連携促進などを目指す。
4	ナイジェリア	カノ州農牧畜開発プロジェクト	イスラム開発銀行 (カノ州政府への借款)	2020年8月	2025年8月	カノ州政府への借款で、45万人の小規模農家を対象に展示圃場を通じた改良農業技術の普及等を行う。州農業普及員（220人）、村落普及員（1,000人）、農民ファシリテーター（18,000人）、農産加工業者（440人）、農機製造業者（220人）を育成するとともに、州内の小規模農家（45万人）を対象にコメ、メイズ、ソルガム、ミレット（雑穀）の栽培に関する技術指導、改良投入材（種子、肥料、農薬）、土壌・水管理技術、農業機械化、栽培技術を技術パッケージとして提供する。また、収穫後処理、農機操作、ビジネス開発、財務管理、モニタリング・評価等の研修を行い、州内22行政区に共同集出荷センターを設立する。
5		野菜生産におけるバイエル社との連携プロジェクト	バイエル社	2021年4月	2023年3月	カドゥナ州4,750人、カノ州4,000人の農家を対象に野菜のハイブリッド種子を配布し、最新の農業技術の研修を行うことで生産性や生計の向上を目指す。
6		チャド湖周辺の紛争、暴力過激主義及び気候変動の影響を受ける女性及び女児の強靱性強化計画	国連女性機関 (UN Women)	2021年10月	2022年2月	ヨベ州の2地区（ダマトゥール、バデ）の350人の女性を対象に、園芸作物生産や農産加工技術（パーボイルドライスなど）にかかる研修を実施する。なお、ヨベ州の治安状況を考慮し、ゴンバやジガワなど近隣の州にヨベ州の農業普及局（ADP）職員を呼び研修を行う。対象女性には、研修を受けたADP職員がカスケード式で研修を実施していく。
7	ウガンダ	カラモジャ地方農業・市場支援プログラム	国連世界食糧計画 (World Food Programme)	2020年8月	2023年12月	12,000人の小規模農家を対象に市場志向型農業を促進し、食糧安全保障の強化と収入の増加を目指す。
8		北ウガンダ開発イニシアチブ	欧州連合 (The European Union)	2020年3月	2023年7月	2023年までにウガンダ北部の貧困を根絶し、生計向上と包括的な社会経済開発を目的として、栄養価が高く市場性のある多様な作物・動物由来の食品や製品の生産を強化していく。
9		ウガンダ北部アジュマニ県における市場志向型農業振興 (SHEP) プロジェクト	国際食糧政策研究所 (International Food Policy Research Institute) (外務省補正予算)	2021年4月	2022年3月	ウガンダ北部の3地区（Adjumani、Lawmo、Kitgum）にて、約2,000人の農家に対して市場志向型農業振興（SHEP）アプローチにかかる研修等を行う。